

# 外来者向け情報ネットワークシステムについて

情報政策グループ 技術職員 小林大輔

## 1. はじめに

総合情報基盤センター（以下、「センター」という）では、3 キャンパスで計約 200 台の無線 LAN アクセスポイントを設置している。これらのアクセスポイントは管理装置で一元管理を行っており、すべてのアクセスポイントで同一のサービスを提供しています。

これらの無線 LAN アクセスポイントを活用した、新たな無線 LAN サービスを提供します。本稿ではその概要を紹介します。

## 2. 外来者向け情報ネットワークシステムとは

外来者向け情報ネットワークシステム（以下、「本サービス」という）とは、学会等で富山大学を訪れた方にゲストアカウントを発行し、特定期間に限りネットワークを提供するサービスです。利用者認証機能により、あらかじめ定められたユーザにのみネットワーク接続を許可するもので、暗号化による通信など一定のセキュリティ条件を満たしています。PC はもちろん、iPhone や iPad、Android 端末も利用可能です。

また、学外者の一時的な利用を想定しているため、次のような制約があります。

- 学内ネットワークとは切り離して運用している（学内限定サイト等は閲覧不可）
- 利用できるサービスを限定している（ウェブの閲覧、メール等のみ利用可）

## 3. 利用方法

### 3.1 利用申請

本サービスを利用する場合は、利用依頼書の提出が必須です。

センターのウェブサイトもしくはグループウェア（サイボウズ）から依頼書をダウンロードし、必要事項を記入、押印の上、ご提出願います。

### 【諸注意】

- ユーザ登録や承認書の発行等、事前準備が必要なため、本サービスの利用申請は利用開始の 2 週間前までに行ってください。
- 責任者（本サービスの利用に係る最終責任者）と実務担当者（利用期間中の実務担当者）を記入願います。（いずれも学内の職員に限る）
- 本サービス利用に伴う責任は責任者に帰属し、センターはその責任を一切負いません。また、センター長が運用上止むを得ないと判断した場合には、事前の通知なくネットワークを停止する場合があります。
- セキュリティ維持のため利用できるサービスを限定しています。また、センターでは、通信記録（接続先、利用サービス、時刻等）を保持します。

平成〇〇年〇月〇日
総合情報基盤センター長 殿
平成〇〇年 第〇回〇〇学会 現地実行委員会委員長 富山 太郎 印
外来者向け情報ネットワークシステム利用について（依頼）
第〇回〇〇学会で、学会参加者および大会本部・受付で、貴センターが運用・管理する情報ネットワークシステムの一部を利用します。 つきましては、ネットワーク利用者から外来者向け利用申請書を提出いたしますので、下記の通り情報ネットワークシステムの利用を承認していただきますようお願いいたします。 なお、問題が発生した場合は、情報ネットワークシステム利用に関する管理責任を負うとともに速やかに対応いたします。
記
利 用 期 間： 平成〇〇年〇月〇日 から 平成〇〇年〇月〇日 ア カ ウ ン ト 数： 〇〇〇 利 用 場 所： 教養教育棟 A〇〇番教室
以上
学会期間中の実務担当者連絡先 所 属： 富山大学〇〇学部 氏 名： 立山 二郎 電 話： 〇〇 - 〇〇 - 〇〇

図 1 利用依頼書

### 3.2 利用承認

本サービスの利用が承認された場合は、申請者へ書類が送付されます。切り取り線を中心に、上部は利用者が記入する申請書、下部はゲストアカウントのユーザ ID やパスワードが記載された承認書という構成になっています。

外来者向け情報ネットワークシステム利用申請書	
富山大学総合情報基盤センター長 殿	
私は国立大学法人富山大学の情報ネットワークシステムの利用を申請します。 利用に際しては富山大学諸規則を遵守します。	
氏 名	
所 属	
申請日付	
連絡先(電子メール or 電話)	
アカウント名	guest001
利用期間	20XX/YY/ZZ ~ 20XX/YY/ZZ
備 考	

(注) これらの情報は、総合情報基盤センターが申請者に連絡を取るためのみに利用します。

---

外来者向け情報ネットワークシステム利用承認書	
富山大学総合情報基盤センター長	
下記のとおり、外来者向け情報ネットワークシステム利用を承認します。	
アカウント名	guest001
パスワード	Password
SSID	tym-guest
利用期間	20XX/YY/ZZ ~ 20XX/YY/ZZ
備 考	

【注意事項】

- ◇ Virus 対策ソフトの導入などセキュリティ対策を必ず行ってください。
- ◇ 目的外(営利目的等)での利用はご遠慮ください。
- ◇ セキュリティ維持のため利用できるサービスを限定しています。  
(Web 閲覧、電子メールなどは利用できます。)

図 2 申請者に送付される書類

### 3.3 運用・利用フロー

学会時の運用・利用フローの一例を簡単に紹介します。なお、無線 LAN 設定マニュアルはセンターのウェブサイトもしくはグループウェア(サイボウズ)に掲載しているので、申請者が適宜準備願います。

#### 【運用者側】

---事前準備---

- ① センターへサービスの利用申請を行う
- ② 利用が承認され、センターから書類が送付される
- ③ マニュアルの印刷等事前の準備を行う

---学会開始---

- ④ ネットワーク利用の受付を設置する
- ⑤ 利用者(富山大学を訪れた方)に書類の上

部へ必要事項を記入してもらう

- ⑥ 切り取り線で切り離し、書類の下部(承認書)および設定マニュアルを配布、上部(申請書)は回収

---学会終了---

- ⑦ 回収した書類の上部(申請書)は、申請者が責任を持って半年間保管※
- ⑧ 半年後に上部(申請書)の破棄

※ ネットワークの不正利用等が発生した場合に利用者を特定できるようにするため

#### 【利用者側】

- ① ネットワーク利用受付所にて、書類の上部(申請書)へ必要事項を記入する
- ② 書類の下部(承認書)および設定マニュアルを受け取る
- ③ 設定マニュアルに従い、接続機器に所定の設定を行う
- ④ 認証時に書類の下部に記載されたユーザ ID とパスワードを入力する

### 4. おわりに

学内での無線 LAN の利用が増加しているため、センターでは出来得る限りインフラの整備に力を入れている。五福キャンパスにおいては、講義室や共有スペースへの無線 LAN アクセスポイント設置を進めているため、学内のどこにいてもネットワークに接続できるという環境になりつつある。

また、本サービスは富山大学で開催された応用物理学会でも試験的に運用された実績がある。富山大学で学会、研究会を企画している方には是非利用していただきたいサービスである。

#### 参考文献・資料

- 1) 富山大学総合情報基盤センター「外来者向け情報ネットワークシステム」:  
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/service/tym-guest.html>